

【相談内容】

No69.大型カルバートの補修設計、管理方法について

- 大型カルバートの損傷（排水管の土砂堆積、遊離石灰、コンクリート剥離）に対する効果的な対策について
- 市境を跨いだ大型カルバートの管理方法について

【助言内容】

- 対象橋梁の補修設計を行う上で、損傷原因を究明することが重要
- また、損傷要因の排除（漏水が原因であれば、漏水対策）が不十分なまま、補修を行うと、再劣化を招く可能性が考えられるため、要因の排除も含めて補修を行う事によって効率的かつ効果的な対策になると思われる。
- 包括的民間委託を導入し、各自治体で管理している施設を民間が一括して管理することによって、人手不足やコスト縮減に寄与できる可能性がある。九州でも下水道管理で行っている事例がある。